

一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟

JBCF

Japan Bicyclist Club Federation

2013年度 JBCF活動方針

2012. 12. 01.

基本方針

JBCF Japan Pro Tourを日本国内のトップカテゴリーの
自転車ロードレースとして、**その価値を高める**

プレステージが高まり、すそ野を広げ**競技人口の拡大に繋げる**

サイクルレースをメジャーに・自転車社会の実現

J-Pro-Tour を日本国内でのトップカテゴリーの 自転車ロードレースとして、その価値を高める

チーム単位のトップカテゴリー

Japan Pro Tour

P1

JPT

E1

JET

JFT

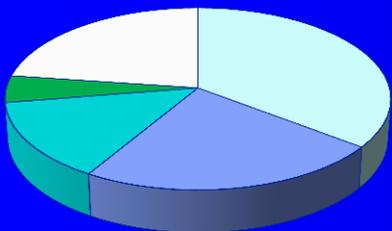
E2

JYT

F. Y1. Y2

E3

JCF登録者数



- JBCF
- 高体連
- 学連
- JPCA
- 他連盟

エントリーライダー・加盟予備軍新システム

2013年～ JBCF活動方針

魅力ある連盟 (今年はより面白くなる)

競技で楽しく、見て愉快、目指すはJPTから世界へ

1.メジャースポーツへの成長(魅せる、創るレースへ)
グローバルスタンダード&オリジナルも醸成

2.広報強化・情報発信力の進化向上
スピーディ・即応力

3.本部機能の充実(事務局)
Webを駆使・日々完結

2013年 JBCF活動方針

1.メジャースポーツへの成長(魅せるレース、創るレースへ)

Jツアー進化:JPT価値向上(新城、別府、増田に続く選手を輩出)

JPTチームのレベルアップ(チーム登録条件・契約・チーム数)

2014年2部制をめざす(10+12チーム)

大会運営 ●集客・ファンの充実(開催地、ファンクラブ、動員数のアップ)

●年間大会早期スケジュール策定、確実な実施

●UCI、JCFルール基本の大会運営(安全性・平等性)

●競技審判委員会のスキルアップ(大会配備システム構築)

国際化 ●ジュニアの育成(ギア比、JYTからヨーロッパ夏季実戦合宿へ)

●UCIレースの開催準備を始める(国内でポイント獲得)

●アンチドーピングの拡充周知、ルール守り健全な連盟

●連盟組織強化(マネージャ、審判、アンチドーピング講習会など)

J-Pro-Tour を日本国内でのトップカテゴリーの
自転車ロードレースとして、さらにその価値を高める

2014年から
JPTの2部制導入めざす

Japan Pro Tour

P1

P2

JPT

E1

JET JYT

E2

JFT

E3

F. Y1. Y2

エントリーライダー・加盟予備軍

2013～ JBCF活動方針

2. 広報強化：情報発信力の向上

露出度アップ（変化に対応：メディアミックス・モバイル）

メディア環境の変化にも追隨できる活動

- 広報企画委員会の活動活性化
- リアルタイムな情報を、他機関との連携強化
- 動画制作の継続、映像の価値化と保存
- メディアへ広報委の積極活動に伝達をルーチン化
- スピードアップ、G後すぐに表彰式の開始目指す
リザルト、ランキング即日アップ
- 公式HPコンテンツ拡充（JPT専用、JYT相談窓口）

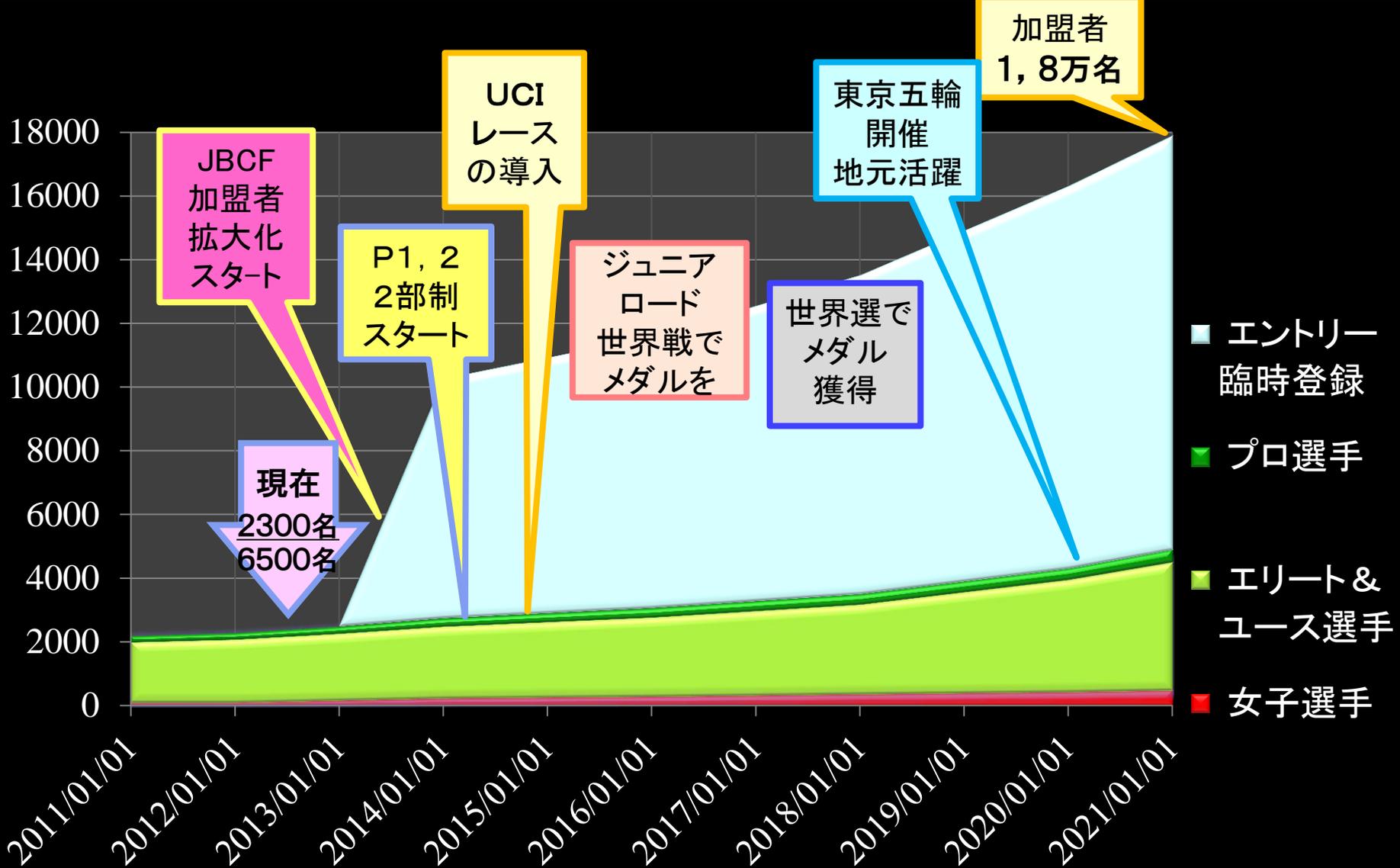
2013年 JBCF活動方針

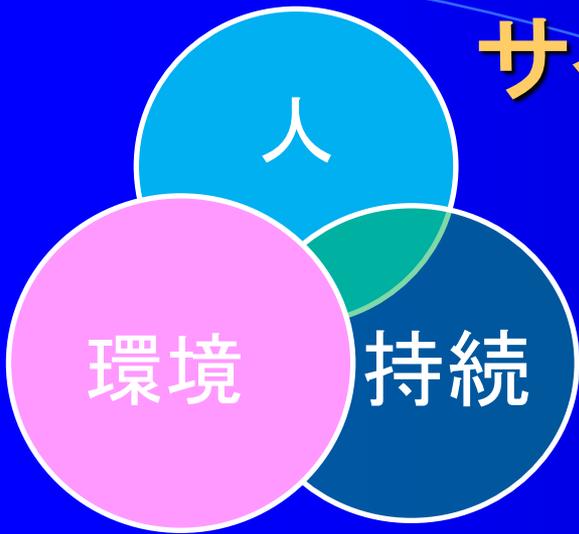
3.本部機能の充実(事務局):Webの駆使

サービスの向上、大会運営の進化

- DBシステムの進化運用(チーム登録、エントリー、課金、JCFデータリンク、競技役員配備システム)
- 連盟情報のHP活用(要項規則をガイドでシンプル化)
- JBCFガイドブックの発行、コンテンツの充実
- HCツアー大会運営検車と臨時登録の導入
- ランキング、ポイント表の見直し、平等性重視
- アンケート調査継続での的確なサービス指針

JBCF エポック・加盟選手数の目論見





サイクルレースの地球環境と共生

オリンピック・JBCFでも

スポーツで持続可能な地球環境を

Environment → Sustainable

環境との共生：自転車レースシーンで可能なこと

競技マナー向上：補給・回収ゾーン徹底，ごみ“ゼロ”活動

真のスポーツ環境へ“禁煙”

競技運営では：“CO₂ ゼロ化”レースのエコ運営

レース車両のハイブリッド車COMカー

競技外の活動：ペーパーレスの更なる進化へ

JBCF 2013年度の新事業

ビッグイベントとのコラボなど

- 幕張サイクルモードでの公道クリテ実現へ

- TOJ大会、自普協協力活動

堺 & 東京ステージJBCFレースの拡充

- ヒルクライムシリーズ戦の創設

- ジュニアの海外派遣(JYTレースでの選考)

- 冬季トラックパーティの企画

以上